

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2023. 12. 17.

「友人であるあなたがたに言うておく。体を殺しても、その後、それ以上何もできない者どもを恐れてはならない。だれを恐れるべきか、教えよう。それは、殺した後で、地獄に投げ込む権威を持っている方だ。そうだ。言うておくが、この方を恐れなさい。五羽の雀が二アサリオンで売られているのではないか。だが、その一羽さえ、神がお忘れになるようなことはない。それどころか、あなたがたの髪の毛までも一本残らず数えられている。恐れるな。あなたがたは、たくさんの雀よりもはるかにまさっている。」

(ルカ 12: 4~7)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年12月17日 No.51
待降節第3主日礼拝

司式 長老 大塚玲子

招きの言葉：箴言10：11～12

■神に従う人の口は命の源、神に逆らう者の口は不法を隠す。

憎しみはいさかいを引き起こし、愛はすべての罪を覆う。

奏楽 伊藤むつみ

讃美歌 I—545

聖書 使徒言行録27：33～34 (新p269)

祈り

説教 「共に生き延びる」 牧師 稲生義裕

讃美歌 I—97

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 I—540

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

33 夜が明けかけたころ、パウロは一同に食事をするように勧めた。「今日で十四日もの間、皆さんは不安のうちに全く何も食べずに、過ごしてきました。

34 だから、どうぞ何か食べてください。生き延びるために必要だからです。あなたがたの頭

から髪の毛一本もなくなることはありません。」

—2023年2月5日総会にて決議—
≪2023年度主題≫ 『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6：4～5/使徒言行録2：43～47

礼拝後 高校生以上の集い・各団体会会

クリスマスカード発送奉仕

今週の集会

- ・18日(月)10:00 手芸おしゃべりサロン (冬休み)
- ・20日(水) 10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE参加可能)
- ・21日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
- ・22日(金)9:00 とよひら食堂クリスマス弁当準備
(12:00 路上・札バプ・聖公会にて、12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・20日(水)15:00 北海道宗教者懇談会打合せ(西本願寺)
- ・21日(木)10:30 札幌市里親会理事会

次主日の予告 (2023年12月24日) 聖餐執行

礼拝 クリスマス礼拝 (ライブ配信)
聖書 使徒言行録27：35～38 (新p269)
説教 「共に、命のパンに与かる」
讃美歌 I—545, 98, 205, 544
司式：長老：武蔵 学 奏楽：大和田眞理子
礼拝後 サンタクロース来訪、高校生以上の集い

報告

- ・10日(日)礼拝出席 26, 子ども 0, 幼児 0,
礼拝献金¥16,970 高校生以上の集い：4
- ・13日(水) 祈り会 I：8名/II：2名
- ・15日(金)とよひら食堂：310食(教会 105, 札バプ 95,

聖公 40, 大通 20, 薄野 35, 配達 3, ボラ 19 (12食))

この日、聖公会のスタッフ全員が体調不良のため開設不能との連絡受け、急遽豊平から2名を派遣。教会玄関前に車を停めて、ホットコーヒーでもてなし、パン・みかん・ミネラルウォーターをお渡しした。アジア・アフリカ系留学生 35人、日本人 5人の方々が訪れた。互いに支え合いながら、食の分かち合いを行っていきます。

お知らせ

- *19日(火)18:00～「平和に生きる権利は国境を超える」世界最大の「天井ない監獄」と言われるガザの人道危機が進む今…。清末愛砂(室蘭工業大学院教授)猫塚義夫(北海道パレスチナ医療奉仕団団長) 自治労会館4階ホール 入場無料
- *22日(金)とよひら食堂「クリスマス・スペシャル」多くの方のご厚意によって、普段とは違う弁当とケーキを分かち合います。

クリスマス礼拝

12月24日(日)10:10～

聖書 使徒言行録27：35～38

説教「共に、命のパンにあずかる」

クリスマス・イヴ讃美礼拝

同日 17:00～

聖書 申命記6：4～5

説教「平和の道を尋ねて」

- *25日(月)7:30 朝ごはんクリスマス・スペシャル
今年最後の朝ごはん。豪華弁当を計画します。
19:00 キャラバン・ノエル コンサート
- *29日(金)12:30 とよひら食堂「年越しそば」
駐車場にテントを張って屋外食堂を開設します。